市民に愛される山と共に

宝山寺

生駒山は役行者や空海が修行した場と伝わり、延宝６（１６７８）年、宝山湛海が歓喜天を祀ったのが、同寺の始まりとされる。「生駒の聖天様」と呼ばれて親しまれ、商売繁盛など現世利益を求める多くの人々の信仰を集めている

高山竹林園

生駒市北部に位置する「高山」エリアには、竹製品が伝統産業として息づく。茶せんの国内生産量のほとんどを占める。茶せんのほか、柄杓、茶杓などの茶道具、手芸用編み針も生産。竹林に囲まれた園内には、美しい日本庭園もあり、心静かに竹と茶の世界を堪能できる

コロナを越えて
奈良の魅力に触れる
癒しの美しき風景
Vol.16

伝統と新興が共存する

新型コロナウイルス感染拡大の影響を背景に、外出自粛に伴うストレスや不透明な経済の先行きに不安が増しています。従来の生活スタイルを封じ込められることは苦しいものです。しかし、奈良には平城遷都以来、幾多の苦難を乗り越えて来た、連綿たる歴史・文化・自然・風景・人情が息づいています。新型コロナが猛威を振るおうとも、これらは変わりなくめぐる力強さを持っています。新型コロナ脱却への出口へ、県民の癒しへ、奈良の普遍の風景と奈良にゆかりある人々から励ましのメッセージをお届けします。

上武建設株式会社
代表取締役社長
上武　建一

新型コロナウイルスの感染が拡大し世界中の政治、経済が大きく停滞しました。そして私達は日常の普通の生活がどれだけ有難いかを痛感しました。弊社は業務上、テレワーク等が困難な状況でもあり事務所内、及び現場での手指の消毒、毎朝の検温、マスク着用の徹底、社員の日常生活に対しての注意事項を通達し、社内行事も縮小し、感染予防に努めました。また、全社員に対し特別支援一時金や就学児童のいる家庭には多方面に亘る配慮をしながら業務を進めてきました。そして奈良県や生駒市、地元自治会、医療機関等にマスクや消毒液などの医療機器や対策費を寄贈し地域とも連携しながら取り組んできました。

ウイルスが目に見えないこと、いつ収束するのか、このままだと将来はどうなるのかといった不安を心に抱えながらも社員が会社を信じ、経営者と社員が一つになることで乗り切ることができています。しかし第二波、第三波が来ることも考慮し、緊張感を持ちながら引き続き予防対策の徹底を図っています。今後、正しい情報を見極め冷静な判断で対応していきたいと考えます。

弊社のグループ会長は茶道に欠かせない伝統工芸である茶筅の里に生まれ、今、多くの方々がお茶を楽しむ高山竹林園もできました。創業前から日本最古のケーブルカーである近鉄生駒ケーブルを利用して宝山寺に月詣でを行い全ての平穏を祈願しております。

会社としても少しでも早く日常の暮らしが取り戻せるよう取り組んでいきたいと考えております。

門前町として始まり生活拠点として発展

生駒ケーブル

日本最初のケーブルカーとして大正７（１９１８）年に開業。鳥居前駅から宝山寺駅を結ぶ宝山寺線と、宝山寺駅から生駒山上駅までの山上線の２区間からなる。宝山寺や生駒山上遊園地に向かう乗客のほか、通勤通学客も多数利用。「ブル」「ミケ」の愛称で知られる犬型と猫型の車両は、遊園地を訪れる子どもたちに人気

地球にやさしく 未来につながる土台造り

Earth-friendly groundwork,Which will be sustained into the future.

おかげさまで創業50周年を迎えることができました。
上武建設は今後も初心を忘れることなく、創業以来培った技術力と最先端のICT技術を駆使し、新しい時代を切り開きます。

PC300i ICT建機

エプリディドローン

D65PXI ICT建機

KAMITAKE
上武建設グループ
http://www.kamitakekensetsu.co.jp/

誠意 技術 社是 実行

初心を忘れず地域、お客様を大切にし、
目配り気配りをして足元を固め、
地に足をつけて大きく未来へ
羽ばたいていく所存です。